

[ホーム](#) > [市民レポーター](#) > まだ寒いですが、春です・・榛名は姉妹都市？！



春は名をみの風の寒さや・・・寒暖の差が激しい今日この頃ですが、くるくる読者の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

市民記者仲間の游庵さまの桜も、とても美しい写真でしたね。その桜も、先日の入学式を待たずに散り急いでしまいました。

さて、もう一ヶ月も前の話になりますが、私が市役所に訪れたときに、あまりにも綺麗な梅が咲いておりましたので、思わず記念撮影パチリ(^-^)

この木は、『姉妹都市提携10周年記念樹』なんだそうですよ。こんなにゆっくり見たこともなかったし、美しく咲いていてくれる時期も年間の中の数日ですので、今まで全く気がつきませんでした・・・



私の知り合いに、「眼鏡っ熊」さんという大変物知り博士がいるのですが、その方に聞いたところよれば、この木たちは、群馬県榛名町（現在の群馬県高崎市榛名地域）と東久留米市との姉妹都市提携10周年を記念し、交誼の証として平成9年2月に榛名町から贈られた樹木だそうです。

贈られた木は「梨」と「梅」の2種類だとか・・・♪
ニヤリ(▽▽*)梨・梨・梨ですよ～♪何と、私の好物であります！！

梨は榛名地域の名産品として広く栽培されている産物で、「ニイタカ」や「幸水」などの品種が有名な様子です。11月に駅西口で行なわれる市民まつりでは、はるなの梨の販売ブースが立ち、午前中で売り切れとなるなど大変な人気です。みなさん榛名の梨を楽しみにしてくださっている方が大勢いるのですね。

梅・・・梅も榛名地域は全国有数の産地です。この梅の木は、当時の榛名町長であります石井清一（きよかず）氏の自宅にあった古木で、地元では「芝梅」と呼ばれる在来の品種です。梅も品種改良が進み、この種類の木は今では榛名町でもあまり見られないそうです。



そこで素朴な疑問が・・・榛名町が高崎市と合併してしまつたら、私たちの姉妹都市は無くなつちやつたんですか？

いえいえ、そうではありません。合併された後も、高崎市の榛名地域との地域間交流はまだ続いている様子です。
「東久留米市民」というだけで受けられる特典は、年に1回、榛名地域への1000円の宿泊補助だそうです。知らない人も多いのかな？と思います。使う機会があれば使ったほうが特ですよ。

梅の花が綺麗なのは3月下旬までなので、あと一年待つようではありますが、高崎市はイベントが盛りだくさんな様子です。
高崎市のパンフレットには「大自然に抱かれてドラマティックに遊ぶ」と大胆なキャッチフレーズ・・・
ほかにも、気持ちのいい温泉、くだものが美味しい季節がある、湖で白鳥の形のボートで遊べる、クリスマスにはロマンティックなイルミネーションを見ることができる、冬には公魚釣りができる、など素敵ながたくさんです。

仕事が忙しすぎると、つい地域の情報を見落としがちですね・・・何だか今まで損していたみたい(――;) 今後はもう少し、「地域のお得情報」をキャッチできるアンテナを持ちたいと思います♪

BY LUNA★

[前の画面へ戻る](#)

[▲ページトップ](#)